

ニ此記要求書ヲ交付シ前記理由ヲ詳述シテ
ルカ同人ハ最近幹部會ヲ開キ其ノ議決後
本月二十日ニ回答スヘキコトヲ約シタルカ代表者
又之ヲ諒トシ功所ヤリ

可シテ誰製樽破テハ忙弊期ニ向ヘハ恒例的ニ
彼是ト理由ツケ、要求書日ヲ懸止シ製樽業
者又亦事業休止ヨリ来ル損害ヲ惧レ之又
第一ニ此答復シ来レルノ状態ニシテ合理的ノ要求
又ハ解決ニ非スレテ殆ト年中行事化セシ
ムコトナリ本件ノ如キ又其ノ數ニ出テス忙弊期
元二月下旬乃至三月上旬ニ至シ人互譲所ニ
解決ヲ見ル模標ナルス引續キ拉意視察中
記

一 價改正單 取書

一金二四四十五文

酒樽十挺ニ付但ニ斗樽以上

輸増シ亦取テ下廻リ其他全部ハニ準ス

右要求ニ對シ宣敷仰協議、彼下度候也

大正十四年二月十三日

日本労働総同盟

酒製樽工組合 理事長

振州酒樽製造業組合

内中

右申(通)報候也